# 2020 ISK 浜名湖店 ENJOY 耐久レース競技規則書

2020 年 6 月 29 日修正

―――――――――― 競技規則 ――――――――――

参加について

条件：ルールやマナーを守れる事を前提とし，株式会社 ISK の定める競技規則に基づいて開催されます。
心身共に健康な方で，「安全」と「楽しさ」を追求出来る方，「非難しない」「中傷しない」「怒らない」の3原則を守れる方ならどなたでも参加できます。
※ルール・マナーを守れない方の参加はお断りさせて頂きます。

**1）参加費**

エントリー　1 チーム　18,000 円　（保険代込）

※最低参加チーム数が 6 チームに満たない場合は、不成立とする。

**2）参加資格**

①レースで使用する車両（ビレル N35）を安全に運転でき、ルールとマナーを守れる方。
②ISKグループサーキットを走行したことがある方。
③ISKグループサーキットを走行したことのない方の場合は、今までの他店での戦歴を提示。
④株式会社 ISKが認めた方。
⑤ISK 浜名湖店（旧ISK浜名湖店）の過去のシリーズ戦でシリーズチャンピオンを獲得した事がない方。
⑥過去のシリーズ戦で表彰台に立たれたことのある方同士、各チーム 1 名までとする。
⑦過去のエンジョイレースで優勝した方同士は、各チーム 1 名までとする。

**3）募集チーム数とチーム員数、チーム名、チーム員構成について**

①募集チーム数　12 チーム※準備できる車両台数により変更する場合があります。
②1 チーム　1～3 名までとする。
③チーム名は 10 文字以内で、顔文字や記号等は認めません。

**4）エントリー方法**

①受付開始日は、事前に発表する。
②受付は、ネットエントリーのみとする。※HP にて記載。
③参加募集チーム数を受付開始時に上回った場合は、エントリー順を優先とする。
④ネットエントリーと参加費（予約金 2,000 円又は全額）を支払った時点で、エントリー完了となります。
⑤参加費は全額を開催1週間前までに現金又はクレジットカードにてお支払いお願いします。
　振込みでも可能。※振込み手数料は参加者負担となります。

＜振込先＞
銀行名：浜松いわた信用金庫（金融機関コード：1503）
支店名：西山支店（支店コード：034）
口座：普通 0620332
口座名義：株式会社 ISK
**★お振込みされる場合は、必ずお名前の後ろにイベント開催日を入れて下さい。**
例；カンサイタロウ 0310

**５） 参加申込みキャンセルについて**

エントリーをキャンセルする場合はキャンセル料金が発生する。
※返金はキャンセル料金の差額を店頭にて返金する。
※振込みでの返金を希望される場合は更に振込手数料を差し引いた金額を返金する。

●キャンセル料金●
※保険代は返金出来ません。

| | |
|---|---|
| 大会当日の 15 日前まで | 10% |
| 大会当日 8 日前まで | 50% |
| 大会当日前日まで | 90% |
| 大会当日 | 100% |

**6）参加にあたって**

①レーシンググローブ・レーシングシューズ・レーシングスーツ・フルフェイスヘルメットが望ましいが、運転に支障をきたさない服装（バイザーのあるヘルメット、長袖、長ズボン、手袋、運動靴）であればレースに参加できます。
**※半袖・半ズボン・サンダルでは参加出来ません。**
**※半袖に腕カバーをつけての参加も不可とします。**
②ヘルメット・グローブはレンタルに限りがありますので、各自で用意して下さい。
用意出来ない場合はお貸ししますが先着順となります。
③レインコート・サインボード・ストップウォッチのレンタルはありません。
④走行時は必ずヘルメットのあごひもを締め、服装も止められる箇所は全てきちんと止めるようにして下さい。

**7）大会スケジュール**

| 7 月 19 日開催 | | 9 月 20 日・11 月 8 日・12 月 6 日開催 | |
|---|---|---|---|
| 16：00～ | 受付開始 | 10：00～ | 受付開始 |
| 17：00～ | ブリーフィング | 11：30～ | ブリーフィング |
| 17：50～ | 練習走行＆タイムアタック | 12：00～ | 練習走行＆タイムアタック |
| 18：30～ | 決勝レース 90分耐久レース | 12：30～ | 決勝レース 90分耐久レース |
| 20：15～ | 表彰式 | 14：30～ | 表彰式 |
| ※タイムスケジュールは変更となる場合があるので御了承下さい。 | | | |

**8）競技内容**

90 分間の耐久レースを年 4 回のスポットレースを開催します。

競技内容は以下の通りとする。

| | 競技内容 | 時間（分） |
|---|---|---|
| 1 | フリー＆予選 | 20 分 |
| 2 | 決勝レース | 90 分 |

※尚、各セッションの競技時間に関してはエントリー状況や天候などの諸状況を加味し、
大会本部の決定により変更する事がある。又、予選方法によっては予選時間を変更する。
※変更があった場合は当日ブリーフィング時に通達するものとする。

**ウェイトハンデシステム**

・チームの平均基準ウェイトを 70kgに設定する。

・ウエイトハンデとして、通常のピットストップタイムに下記のハンデタイムが加算される。

【ハンディキャップ　1 チーム平均体重】

70kg 以上＝なし

69kg～63kg＝プラス 3 秒

62kg～53kg＝プラス　6 秒

52kg 以下＝プラス 9 秒

※女性は、自己申告もしくは60Kg のウエイトとする。

**車両ゼッケンについて**

ゼッケンは、エントリー順とする。

**カート選択について**

カート選択くじを引き、1 番を引いたチームからカートを選択する。

※練習走行、予選、決勝の最初のカートとなる。

**練習兼予選タイムアタック走行について**

**練習兼予選タイムアタック走行　20 分間**

15 分間の練習走行終了時に日章旗を振り、5分間の予選タイムアタックがスタートとなります。

予選タイムアタック走行のベストタイムにてグリット順が決定する。

※走行順番は自由、練習走行は必ず全員が走行する。

※プッシュアウトは行わず、エンジンを止めない。

**決勝レースについて**

**90分耐久レース**

※ドライバー交代兼プッシュアウト車両交換を5回以上行う事とする。

※1回のドライバー交代兼プッシュアウト車両交換に（45 秒+ハンデタイム）秒以上かける事とする。

**使用コースについて**

**・使用コース：エントリー開始時に発表する。**

**スタート方法について**

**一列ローリングスタート**

**ドライバー交代可能時間と交代回数、連続乗車時間について**

**・ドライバー交代が可能な時間は「レース開始 10 分経過～レース終了 10 分前まで」とします。**

**・ドライバー交代回数は各チーム、5 回以上行って下さい。**

**※ドライバー交代できるのは、エリアの先頭に入っている車両のみ可能です。**

**重なってしまった場合は、先に入ったチームの交代が終わるまで、車両に乗ったまま待機となります。**

**前の車両がスタートしてから停止位置に止まって、(45 秒+ハンデタイム)をオフィシャルが計測します。**

**・1 人のドライバーが運転できる 1 回の連続乗車時間は、10 分以上 30 分未満とする。**

**※残り 10 分を切った時点でピットロードを走行している車両、交代待ちの車両に関してはピットインを認めるが、連続乗車時間違反となることがある。**

**※SC 導入中のピットアウトの際、SC が走行している場所によってはピットアウトできないことがある。**

**9)競技中について**

① 競技中にスピン、コースアウトして動けなくなった場合は、オフィシャルが助けに行きます。
カートから降りないようにしてください。

② セッション中の事故、又はアクシデントにより次のセッションでの走行に支障をきたすと判断した場合、
そのセッションのリタイアを命じる場合がある。

③決勝中、車両事故により、走行が困難でレースを安全に遂行する上で危機的状況に陥った場合、
主催者側の判断で競技参加者や、オフィシャルの安全を確保し、競技車のペースをコントロールする為に
セーフティーカーが導入します。

**※その際、各ポジションに黄旗、(SC)と書かれたボードが出ます。**

**速度を落として前方の競技車を追い越さないようにして下さい。**

セーフティーカー解除は、コントロールラインからグリーンフラッグを振られ、一列のローリングで再スタートと
なります。コントロールラインを通過してから追い越し可能とする。

④レースの運営を回収・修理の作業より優先して行います。

**※修理・回収作業に対する抗議は一切受け付けません。**

⑤走行中、アクシデント等により車両にトラブルが出た場合は頭上に手で「×」印をして合図を行い、オフィシャルを
呼ぶ事とする。
オフィシャルが到着後車両点検を行い走行不可と判断した場合は、オフィシャルと一緒にピットまで戻って来る事
とする。
ドライバー判断でのコース横断は安全の為、一切認めません。

**⑥競技中、ドライバーとの Bluetooth 及び携帯電話等での通話は可能とする。**

**⑦練習走行＆予選及び決勝レース中はヒーティングは禁止とします。**

**10)黄旗について**

コース上で前方が危険となった場合、黄旗をオフィシャルがドライバーに提示します。

その場合、下記の図の黄旗と黄旗区間は前の車両を追い越しせず安全に走行する事とする。

aの所で黄旗が出ている場合、bの所で黄旗が出ていなければ解除

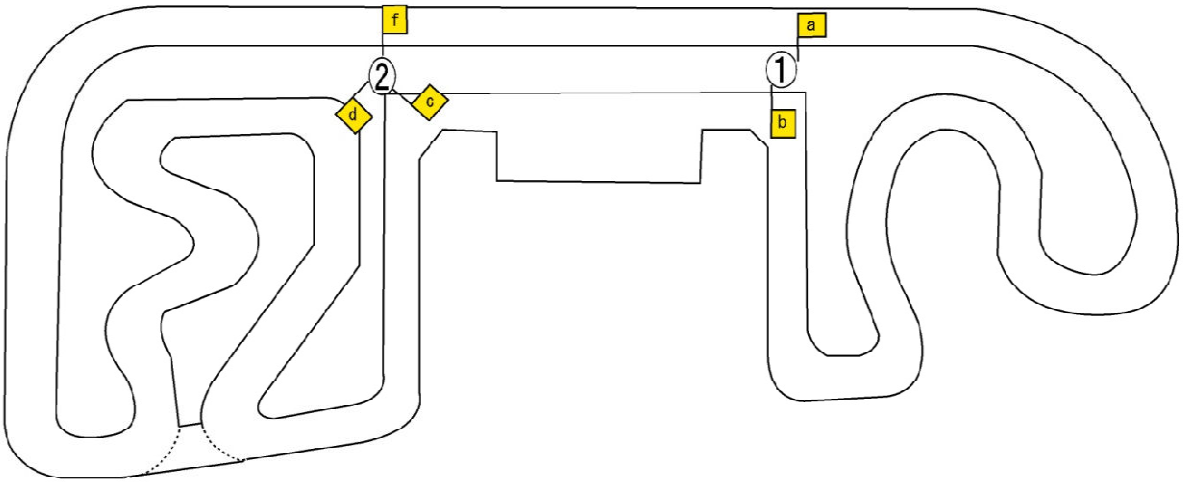
bの所で黄旗が出ている場合、cの所で黄旗が出ていなければ解除

c の所で黄旗が出ている場合、d の所で黄旗が出ていなければ解除

d の所で黄旗が出ている場合、f の所で黄旗が出ていなければ解除

f の所で黄旗が出ている場合、a の所で黄旗が出ていなければ解除となります。

## ＩＳＫ浜名湖店コース図




**11)ドライバー交代、プッシュアウトについて**

① ピットはクラブハウス前のピットを使用する。

② ピット内は徐行し、**いつでもすぐに停止できる速度**で走行する事とする。

③ ピット内はドライバー交代兼プッシュアウトエリアで、必ず停止する。
また、停止する際にタイヤをロックさせての停止、ピット内でのスピン・接触は
ペナルティの対象となる。

④ ピットイン時は、４コーナー出口からアウト側の白点線内を走行しピットへ進入する。
この時、後続車両に対し右手を上げてピットへ入る合図をする。
ピットキャンセルは有効だが、ピット内にカートの一部が入った場合はキャンセル出来ない。
また、ピットキャンセルした場合、コース車両が優先の為、後続車両に気を付けて合流する。

⑤ ドライバー交代兼プッシュアウトエリアに停止し、エンジンを止めてカートから降りる。

⑥ ドライバー交代兼プッシュアウトは、ドライバー交代兼プッシュアウトエリアに
進入出来た車両のみ行うことが出来る事とする。
他の車両が交代している際は、交代中の車両の後ろに並び、交代不可の為、そのまま待機する。
万が一、ピット内で他の車両に衝突した際は後方の車両にペナルティを課す事とする。

⑦ ドライバーは、カートゼッケンをプッシュアウト車両先頭のカートに移動する。
交代ドライバーは装備品を装着をし、プッシュアウトカートへ乗車する。

⑧ センサーの入替やピットストップタイムは、運営スタッフが行う。

⑨ 交代ドライバーは、オフィシャルの指示に従い、GO サインが出たらピットアウトする。

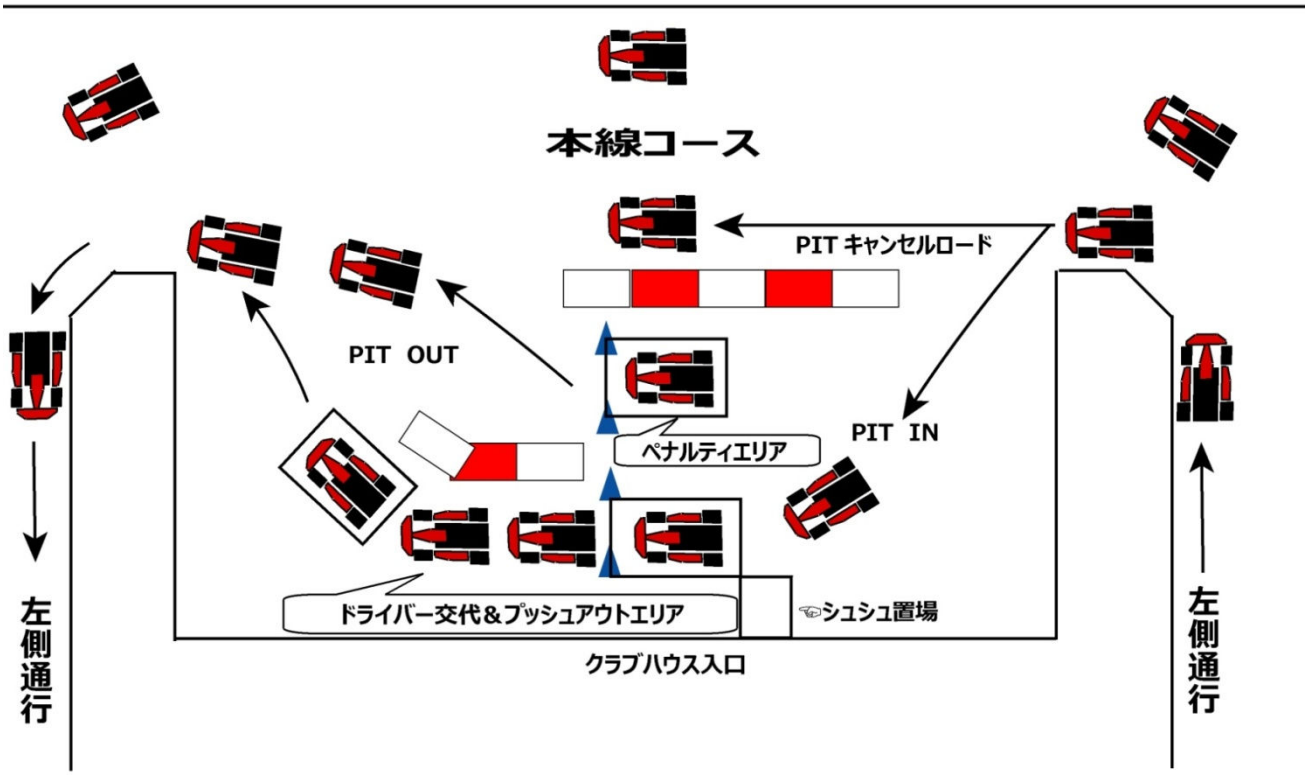
⑩ 車両交換は全てオフィシャルが行い、交換車両の選択は出来ない事とする。

⑫ 交代兼プッシュアウトは基本ピットストップ+ハンディタイム以上かける事とする。

⑬ ピットアウト時はピットアウト白点線内を通り，白点線が切れてからコースに合流とする。

⑭ ピットアウト時はコース走行車両に対して右手を上げて安全確認を行いながらコース走行に入る

※ピット内図は下記の通りとなります。




**12)ペナルティについて**

以下の項目についてペナルティを課すが、記載項目以外でも主催者が危険な行為と判断した場合は
ペナルティを課す場合があります。
尚、練習走行や予選走行中のペナルティは決勝レーススタート時にピットスタートとなる。
**ENJOY 耐久レースでは、ピット内でのペナルティとコース上でのヒーティングは 1 回目よりペナルティを課す。**
**ただし、その他のコース上でのペナルティは同じペナルティ項目に対して 1 回目は厳重注意（チームへの説明）、**
**2 回目以降ペナルティを課す。**
※チームでペナルティ数をカウントする。

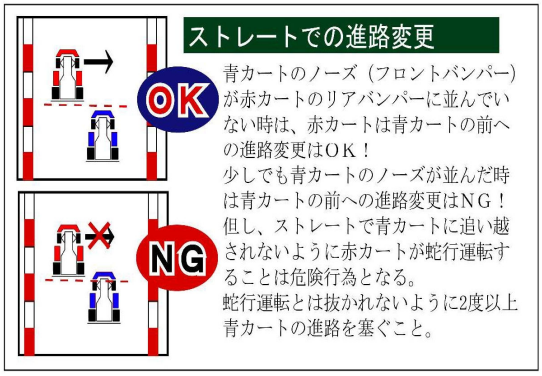
ブロッキング・プッシング・走路妨害・ヒーティング　※15 秒ストップペナルティ

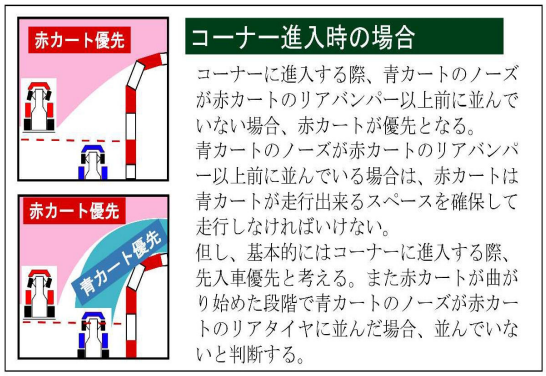
①ブロッキング・・・追い越そうとしている車両がいる時に、故意にラインを閉めて走行に影響をあたえた場合
及び接触した場合。又はストレートでの大きなライン変更。

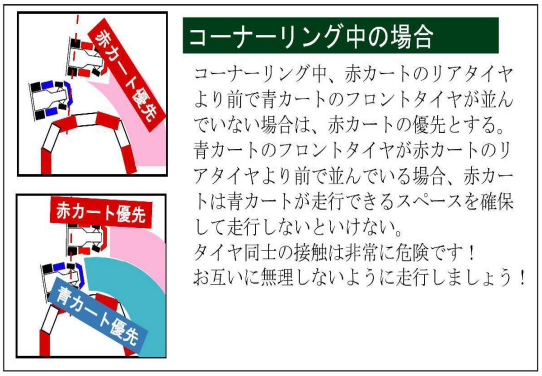
②プッシング・・・・後方より前車両に追突し、前車両の走行に影響を与えた場合
または故意に接触したと判断した場合。
（相手がスピンしなくても押した結果で順位変動があったと判断した場合。）
※順位変動が無くても取る場合があります。

③走路妨害・・・・故意的に蛇行走行をした場合

④ヒーティング・・・カートをステアリング操作により左右に振ってのヒーティング行為をした場合



**コースショートカット**　※15 秒ストップペナルティ

故意にコース外を横断した場合（オフィシャルが判断した場合）。

コースよりも更に内側（コース外）に入り、追い越した場合。

**安全確認義務違反**　※15 秒ストップペナルティ

スピン・コースアウト・ピットアウト等の後、コースに復帰(合流)をする際、危険な行為をした場合、又は、危険な行為とオフィシャルが判断した場合。

**ピットイン・アウトライン違反**　※15 秒ストップペナルティ

ピットイン・アウトラインを片側前後どちらかのタイヤがラインを越えコースに侵入した場合。

**ピットロード徐行違反**　※15 秒ストップペナルティ

ピット内でタイヤロック・スピン・接触をした場合。または、速度が速いと競技長が判断した場合。

**ピットロード安全義務違反**　※15 秒ストップペナルティ

ピット内のタイヤバリア、パイロン、カート等、ピット内のあらゆるものに接触した場合。

**ピット内一旦停止違反**　※15 秒ストップペナルティ

ピット内の停止場所にて停止しなかった場合。停止する際にタイヤロックした場合。

**交代違反**　※15 秒ストップペナルティ（最後のドライバーの違反は 1 周減算）

10 分未満でドライバー交代を行った場合。連続して 30 分以上走行した場合。

レース開始してから 10 分未満とレース終了 10 分切った状態でドライバー交代を行った場合。

交代回数違反 **（レース結果より　1回につき 10 周減算）**

90 分間の耐久で競技終了残り 10 分を経過した時点でドライバー交代を**規定回数**以上行っていない場合、
1 回につき 10 周減算。

交代遅延行為　　※15 秒ストップペナルティ

ドライバー交代の際、ストップ時間を経過しても乗車準備等の影響でスタート出来ず、
後続車に影響を与えた場合。

服装違反　※服装を直し次第、コースへ復帰

ヘルメット顎紐の締め忘れや服装等の違反。

フライング　※15 秒ストップペナルティ

スタート時にフライングした場合。

コントロールラインのパイロンに接触および間を通過しなかった場合。

黄旗（イエロー）違反　※60 秒ストップペナルティ

追越禁止区間において追い越しを行った場合。又はスピン・コースアウトした場合。

また、危険個所を通過する際に速度が速いとオフィシャルが判断した場合。

フラッグ無視 **（ピットストップペナルティ　60秒）**※競技終了3分前を経過してからは3LAP 減算

オフィシャルが提示しているフラッグを無視した場合

徐行制限中のスピン **（競技終了後は　3Lap 減算）**

徐行制限中（追越禁止区間又はフォーメーションラップ時、チェッカー後、）にスピン・コースアウトをした場合。

**※指差し行為等、マナーが非常に悪いと判断した場合は、失格。（走行中以外も含む）**

**※減算ペナルティは最終結果より減算をし、同一周回のチームがいた場合は、同一周回の最下位となる。**

**13）ペナルティを受けた場合の対応**

12)に記載している項目のペナルティを受けた場合は速やかに下記の事を行う事とする。

① ペナルティを受けたチーム（ブラックフラッグとカートNo.を提示）は速やかにピットインし、
ドライバー交代エリアにて停止する。

② エンジンは停止せず乗車したままでよい。

③ 情報係りよりペナルティの説明を聞く。

④ 説明が終了した後、情報係りの指示に従いピットアウトする。

※ ドライバー交代及びプッシュアウト車両交換はできない。

※ 全てのペナルティはセーフティーカー中には課さず、レーススピード中に課す。

**14）セーフティーカーについて**

①セーフティーカー導入について

「レース中」・「練習走行兼タイムアタック中」必要に応じてセーフティーカーが入り

レーススピードをコントロールする場合がある。
その場合**全コースで追い越し禁止**となり、セーフティーカーに追いついていなくても
全車スローダウンしなくてはならない。
尚、セーフティーカー導入中はコントロールラインでＳＣのサインボードを提示するので、
提示があった場合、全車コントロールライン通過後は追い越し禁止となる。
※セーフティーカー導入時は順位に関係なくランダムに入る。
※セーフティーカー導入中もドライバー交代可能である。
※コース上危険度により赤旗中断する場合がある。その場合、すみやかに全車ピットインすること。
**※レース中断後、状況によってはレースを中止することがある。**
その際、レース時間の３分の２以上経過している場合はその時点での結果を最終結果とする。
**３分の２未満の場合は、後日延期とし主催者側より延期日を発表する。**

②セーフティーカー（全コース追い越し禁止）解除について

コース上がクリアになった時点でセーフティーカーがピットインする。
セーフティーカーがピットインした後もコントロールラインまでは追い越しを禁止する。
コントロールラインでグリーンフラッグが振られ、コントロールラインを超えたら追い越し可能となる。
コントロールラインを越えるまでは縦１列で走行する。

③セーフティーカー中のドライバー交代は可能であるが、３コーナー出口から９コーナー入口に
セーフティーカーがいる場合は、ピットアウトする事が出来ない。

**15)失格**

・ドライバーズミーティングにチーム全員が不参加の場合。

・他の参加者の安全を省みず行った場合。

・スポーツマンシップに反する行為だとオフィシャルが判断した場合。

**16)車両交換について**

車両交換は「車両交換エリア」からのスタートとする。
① 車両交換の決定は全て競技長が行う事とする。
② 車両状況が良くないと競技長が判断した場合、カート交換を命ずる場合がある。
③ 競技終了 5 分前を経過した時点からのカート交換は行わなず、その時点で競技終了とする。
※レース中にアクシデント等で走行不能になった場合、基本的にセーフティーカーが導入され車両を
ピットまで回収し、乗車していたドライバーが車両交換エリアにて予備カートに乗り換え、ピットから
スタートする。
※交換車両の選択は出来ない。

**17)競技中使用するフラッグ**

「日章旗」・・・・・・・・・・・競技スタート。

「チェッカーフラッグ」・・・・・競技終了。チェッカー後からピットまでの走行は安全に走行。

「黄旗（イエローフラッグ）」・・危険個所有り。安全に通過。追い越し禁止。夜間は黄色誘導灯使用。

「赤旗（レッドフラッグ）」・・・競技中止。ただちに減速し、オフィシャルの誘導に従うこと。

「黒旗（ブラックフラッグ）」・・・ペナルティ、もしくはカートトラブル。ピットに入れ。カート NO. も同時に提示。

「緑旗（グリーンフラッグ）」・・・競技再スタート。

**「黒白旗(警告旗)」 「プッシング」「ブロッキング」「幅寄せ」etc.に気をつけよ！**

**18)参加にあたってのお願い**

・競技中の最終ジャッジは全てオフィシャルにより決定します。
参加者同士で走行中に接触等があった場合、接触したされたに関わらず、
走行後すぐにお互い謝る勇気を持ってください。

**※競技に対する抗議・異議・申し立ては一切受け付けません。**

以上